

実施要項

大会名称 : 第2回東京都高校フットサル選手権大会

主催 : (一社) 東京都フットサル連盟

主管 : 東京都高校フットサル選手権大会実行委員会

後援 :

期日・会場 : 2024年2月10日(土) 葛飾区水元総合スポーツセンター (所在地: 葛飾区水元1-23-1)
2024年2月17日(土) 葛飾区水元総合スポーツセンター (所在地: 葛飾区水元1-23-1)
2024年2月23日(金・祝) 住友金属鋁山アリーナ青梅 (所在地: 青梅市河辺4-16-1)
2024年3月2日(土) 武蔵野の森総合スポーツプラザ (所在地: 調布市西町290-11)

出場チーム : 出場チーム数は、最大12チームとする。

東京都U-18リーグに出場している学校には出場権がある。それ以外の枠は一般枠で募集する。

参加資格 : 1. 出場チームは、以下の通りとする。

- (1) チーム代表者は20歳以上であり、当事者能力があること。尚、大会当日は引率者(20歳以上)が必ずベンチに着席すること。但し、引率者はチーム代表者と同等の責任能力があること。
 - (2) 東京都内に所在地がある高校のチームであること。
2. チームを構成する選手は、以下のとおりとする。
- (1) 前項の高校に在籍する学生であること。
 - (2) 1チームあたり5~20名とする。
 - (3) 女子の出場も認める。
 - (4) 選手は複数のチームに登録し、出場することはできない。
 - (5) 当該年度、一般社団法人東京都フットサル連盟(以下、「東京連盟」とする。)もしくは公益財団法人東京都サッカー協会(以下、「東京都協会」とする。)の登録選手。

競技方法 : 1. 大会形式は以下の通りとする。

1次ラウンド: 全出場チームを3チームずつ4グループに分け、1回戦総当たりのリーグ戦を行い、各グループ上位1位チーム3チームと各グループ2位の中で最も成績のよい1チームの計4チームが2次ラウンドに進出する。

2. 試合時間は、以下のとおりとする。

1次ラウンド: 24分(12分ハーフ) タイムアウトありのプレイングタイムとする。(ハーフタイムのインターバル 5分)
同点の場合、延長戦・ペナルティーキック(PK)方式は行わず、引き分けとする。

2次ラウンド: 30分(15分ハーフ) タイムアウトありのプレイングタイムとする。(ハーフタイムのインターバル 5分)
(準決勝) 同点の場合、延長戦は行わず、ペナルティーキック(PK)方式により勝敗を決する。

2次ラウンド: 40分(20分ハーフ) タイムアウトありのプレイングタイムとする。(ハーフタイムのインターバル 5分)
(決勝) 同点の場合、6分(3分ハーフ)プレイングタイムの延長戦を行い、なお決しない場合、ペナルティーキック(PK)方式により勝敗を決する

3. 1次ラウンドにおける順位決定方法は、勝3点、引分け1点、負0点の勝点により、勝点の多い順に順位を決定する。但し、勝点の合計が同一の場合、以下の順にて決定する。

- (1) 当該チームの対戦結果の総勝点数
- (2) 当該チームの対戦結果の総得失点差
- (3) 当該チームの対戦結果の総得点数
- (4) グループ内全試合の得失点差
- (5) グループ内全試合の総得点数

(6) フェアプレーポイントのスコアがより少ないチーム（イエローカード：1ポイント レッドカード：3ポイント）

(7) 抽選

4. ベンチに着席できる人数は、フットサル大会登録票により当大会に予め登録されており、試合開始前に提出のメンバー提出用紙に記載されている交代選手 9 名、役員 4 名の合計 13 名を上限とする。チーム役員については、事前に大会登録されている最大 6 名の中から 4 名を越えないチーム役員が試合登録され、ベンチに入ることが認められる。
5. 試合が、一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止となった場合（不戦敗等）には、その帰責事由あるチームを 0 対 5 で敗戦したものとする。

- 競技規則：
1. 当該年度日本協会制定の『フットサル競技規則』による。試合時間については競技方法 2 項による。
 2. 当大会において退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については当大会規律フェアプレー委員会で決定する。
 3. 当大会期間中、警告を 2 回受けた者は、次の 1 試合に出場できない。

- 懲罰：
- 日本協会懲罰規程による。ただし、以下の内容については、当大会においてのみ適用する。
1. 本大会は、日本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
 2. 本大会の規律委員会は、東京都連盟 規律・フェアプレー委員会とする。
 3. 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
 4. 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
 5. 前項により出場停止処分を受けた時、または本大会終了の時に、警告の累積は消滅する。
 6. 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
 7. その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。委員長は東京連盟規律・フェアプレー委員会委員長とする。
 8. 試合が、一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止となった場合（不戦敗等）には、その帰責事由あるチームを 0 対 5 で敗戦したものとする。
 - ① マッチコーディネーションミーティングに 10 分以上遅刻した場合。もしくは出席しなかった場合。
 - ② キックオフ時刻に競技者が 3 名（ゴールキーパー 1 名、フィールドプレーヤー 2 名）未満の場合。
 - ③ 本実施要項に反して試合が開始できない場合。

なお、悪天候、地震などの天変地異、または公共交通機関の不通その他いずれのチームの責にも帰すべからざる事由の場合を除く。

組合せ： 当大会の組合せは、当大会実施委員会において抽選で決定する。

- 参加申込：
1. 1 チームあたりの登録人数は、フットサル大会登録票に登録し得る選手 20 名を上限とする。
 2. 当大会実施委員会指定期日までに参加費を指定銀行口座に納入し、その振込控えの写しと必要事項を記入した所定の参加申込用紙及びフットサル大会登録票に必要事項を記入し、当大会実施委員会に提出すること。
 3. フットサル大会登録票提出完了後の内容（選手変更、背番号、ユニフォーム等）の変更は認めない。

参加費： 20,000 円

- 用具：
1. ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)は、フィールドプレーヤー・ゴールキーパーとも 1 着準備・携行することが望ましい。(2 着準備・携行することがより望ましい。)
 2. 背番号は、フットサル大会登録票に記載された選手固有の番号を付けることが望ましい。背番号をつける場合、1～99 番までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーのために用意される。
 3. シューズは、体育館用シューズとする。床面を痛めるスタッドの付いたシューズや床面にマークをつけるシューズは認められない。シューズと床の接地面がアメ色、白色もしくは無色透明のものを基本とする。ただし、Non Marking のシューズについては施設側の許可が取れた場合には使用できるものとする。
 4. 選手の装身具（ネックレス、ピアス、指輪、眼鏡等）については、すべて取り外すこととする。

その他： 1. 怪我等の事故が発生した場合、主催者は一切の責任を負わない。各チームでスポーツ傷害保険に加入すること。

2. 出場チームは、競技の進行が円滑にできるよう別紙『競技運営について』を遵守すること。
3. 審判は、主催者より派遣されます。
4. 各チームには運営の経費をいただくために、ボールパーソンと記録員の割当てを行わせていただきます。
5. 出場チーム数により1次ラウンドの開催方式やスケジュール等に変更が生じる場合がございます。
6. 一般枠の選考は下記を選考基準とします。
 - ① 2023年度よりU18リーグへ参加を希望する高校
 - ② フットサルチーム登録をしている高校
 - ③ サッカーチーム登録をしている高校
 - ④ 2022-23シーズンの公式戦等での実績
 - ⑤ その他（申込順など）

7. 本要項に定められていない事項については実施委員会にて判断する。

参加申込受付後、当大会実施委員会より、出場の可否を参加申込チームへメールにて連絡する。

表彰 優勝、第2位、第3位を表彰する。

会議 1. 出場チーム代表者は、大会実施期日前に開催される代表者会議に出席しなければならない。

2. 期日、会場、開催方法については、出場確定チームへ別途連絡する。

申込先 <https://forms.gle/gTGzpe1Hcu9ZCniNA>

申込期限 2024年1月15日（月）まで

大会に関するお問合せ先	東京都高校フットサル選手権大会実施委員会 〒169-0073 新宿区百人町3-10-4 B1F 東京都フットサル連盟内 問い合わせ先: tokyoff01@tokyo-futsal.or.jp TEL 03-5937-0870 FAX 03-5937-0943
-------------	---